

山以外の趣味～金魚の飼育～

いとう

小学生の時から金魚は大好きでした。特にこれと言った金魚ではなく、比較的安い金魚です。中学生の時、池をレンガとセメントで2個造り、自分でも満足の出来上がりと思っておりました。この頃になると金魚もりゅうきん、出目金、東錦が主です。

餌はドブに湧くミジンコ、しかしながら、このミジンコが大変なことになる。昔のドブは暖かくなると蚊が発生し人体に影響を及ぼす為、役所が時々ドブに消毒をまきます。このことが分からずドブから採ったミジンコを金魚に与えると間違いなく死に至ります。又、水道水も2、3日カルキ飛ばしさせないで池の水を交換すると、同じような状態になるので注意が必要でした。今考えると水道水、大変怖いですね？いい加減な趣味であったが今でも続いております。

現在は、らんちゅうという高級魚？を育てています。ここ数年欲しいと言う知人には自宅で産卵・孵化させ稚魚を無償で貰って頂いております。春先、一度に千匹以上卵から孵化させますが、この時は大変手間のかかる時期です。と言うのは餌に問題があるからです。

生まれたての稚魚の餌は大変重要でして、お店で販売している餌ではなかなかうまく育ちません（メダカ等とは少し勝手が違います）餌はシュリンプというアメリカ産蟹の卵を24時間かけ孵化させ、この孵化した生き物を与えます。約1か月間程度は毎日行います。

当然日帰り登山以外は出来ませんと言いたいところですが・・・、金魚全般に言えることは、2、3日餌を与えなくても元気に生きております。親魚も1週間与えなくても問題なく生きております。山行計画には全く影響致しません。生まれたての稚魚以外は、妻に餌の量と回数をメモしてお願いすればこれでよし、忘れたらこれもまたよしと、いったところです。

最近歳のせいか、忙しくて面倒と思う時があります。そろそろ考え時かな！と思いながら楽しんでおります。



(昨年の稚魚 500 匹 飼育中)